

(写)

平成20年12月11日

三重県知事 野呂 昭彦 様

三重県文化審議会

会長 山田 康彦

要 望 書

新県立博物館整備の着実な推進について

三重県文化審議会は、平成19年度に知事の諮問に基づき、「三重の文化振興方針」及び「新博物館のあり方について」の2つの答申を行いました。これに基づき、県は、新博物館について「新県立博物館基本構想」を策定され、平成20年度には、これを具体化するための「新県立博物館基本計画」の検討を進め、先般、最終案を公表されました。当審議会においても、昨年度に引き続き専門部会を設置して、しっかりと基本計画案の審議を行ってきたところです。

今後、引き続き設計など施設整備の具体的な段階に入る予定となっておりますが、これまでの検討を踏まえ、着実に、協創による博物館活動を行っていくための基盤づくりを進め、三重の人と地域を育み、文化力の向上につながる新県立博物館を早期に開館されるよう強く求めます。